

広報

No. 208

くま

平成2年10月15日

発行・編集 国見町企画商工課

※※※※※  
 おもな内容  
 ※※※※※

座談会 21世紀へ向けてくみにを語る……	2～5
グラフで見る平成元年度決算……	6～8
在宅老人等訪問医療制度がスタート…	9
おしらせ……	10～11
公民館だより……	12～13
わだい……	14



## 鼓笛パレードで 交通安全呼びかけ

'90 10月

「運転も マナーも あなたの ライセンス」をスローガンにスタートした秋の全国交通安全運動初日の9月21日、藤田小学校5、6年生による鼓笛パレードが行われ、街頭に繰り出した町民の皆さんに交通安全を呼びかけました。

交通安全協会桑折支部藤田部会の皆さんを先頭に、バトン隊・ピアノカの児童が続き、マーチなど見事な演奏を披露しながら、福祉センターから藤田小学校までをパレード、交通安全をPRしました。

# 21世紀へ向けて くにみを語る



出席者（順不同・敬称略）

町長	富永	永木	武征	夫
(株)陸商会専務	荒井	砂崎	輝善	征栄
農協青年連盟委員長	岡	山	長津	市
国見町商工会青年部長	奥	島	美奈	子
国見町母子保健推進員協議会会長	八	木	美津	美
国見町内企業OL代表(国見電子機)	篠	木	奈美	一
司会			祐	

座談会：9月5日農商工関係者との座談会

国見町役場町長室

本県のコメの

四分の一は国見の「種」

司会 まず、就任二年目を迎えた富永町長に、町の概要についてお話いただきたいと思っています。町長 国見町は、人口が一万二千人、面積が三七・九〇平方キロと、人口、面積とも日本の約一万分の一に当たります。産業構造をみますと、就業人口の多い順に、第三次、第二次、第一次産業となりますが、やはり、農業が基幹産業です。ですから、今後の農業振興のあり方によって、将来の当町も大きく変わる



ふるさとと産品ということですが、流通ルートづくりなどへの取り組みは。

井砂 販売ルートの拡充と、消費者と生産者との和を築き上げることを目的に、生産者と消費



(司会) 篠木祐一さん

者の話し合いを行っています。そこで、どのような商品が要求されているかという点、量ではなく質の時代にきています。高くても、いい品物であれば売れるわけです。

町長さんにお願いがああるんですが、農畜産物の P R に力を入れて頂きたいのです。農業所得の向上、経営の安定化がはかられば、若者の農業従事率を上げることにつながります。そうすれば後継者問題、花嫁問題も徐々に解消できると思います。司会 いまお話の P R について、町長はいかがお考えですか。

町長 P R はぜひ必要だと思っ  
ています。例えば、コシヒカリは国見町なんだ、と理解してもらえれば、国見の米も売れるわけですね。そうすれば米輸入の時代がきても慌てることはない。そういう意味では、P R はぜひ必要です。今、町内では桃のハイフルーツを栽培する十二人が集まり、ハイフルーツ・グループを結成し、大変素晴らしい桃を作っています。このように、

農家の方々の努力に対しては町も協力を惜しみませんし、農協も積極的に推進しています。幸い国見町は、県の試験研究機関が近くにあり、養蚕にしても、果物にしても、近くにある果樹試験場、畜産試験場、蚕業試験場という施設を積極的に活用していると考えております。

**共同店舗の**

話はあるのだが……

司会 農業とともに、商工業振興も町の発展には欠かせませんが、商工会の活動、取り組み方など、どうですか。

岡崎 国見町の商店数は、六十年現在で二百十六店。小売業が八〇パーセント、卸業が一〇パーセント、小売業が主体の商工会です。現状では、大型店が既存の商店街を包



岡崎長市さん

囲して、商店街は外からお客さんが入り込めない状態になっています。また、客のニーズも多様化し、かつ高級志向の流れになっていきます。

既存の商店街の経営は、お客との長い付き合いを大切にしたい。大型店にはない心の通じ合いというものを形成してきました。心と心の触れ合いを大切にしたい。きめ細やかな接客サービスに心掛けています。

また、歩行者天国、スタンプ交付、売り出し、農業市、花火大会などのイベントを開催し、商店街の活性化、売り上げ増進に努力しているところです。

司会 商店街の活性化、大型店への対抗策、消費者ニーズに合わせた店舗展開など、よそでは共同店舗、改装などの対策を打ち出していますが、国見町の場

合いかがですか。

岡崎 以前、商工会青年部とその O B をこの問題について話し合いました。このままでは商店街がサビれてしまう、ということと共同店舗案などの検討会を開いたんです。しかし、昔からの商店経営から脱し切れない大きなネックがあり、なかなか結論がでない状況です。これからは、商店街独自で将来を検討していく必要があると思っています。

町長 若い方々はそういった問題に真剣に取り組んでいます。商工会としても、昭和六十二年には県の商店街診断をしてもらい、今後の商店街の在り方、こうあるべきではないかという提言を受けています。

町に要望があれば、協力は惜しみません。私自身も県の商工課時代に、商店街の近代化事業などを手がけ、少しの見る目がありました。しかし最終的には、事業者自身の努力にかかっています。

司会 日ごろ買物をする立場として、消費者の目から見た国見町の商店街はいかがですか。八島 私は白石市に住んでいるのですが、勤めている時間が長いので、国見町のことを知っているつもりです。国見町の商店



八島加奈美さん

街は、比較的買い物に入りやすいです。しかし、車を利用するものから、駐車場が少ないのが残念です。でも、国見町の商店街には、気楽に入れて買わなくても「また来てくださいてね」という雰囲気を送り出してくれる。私にとってはいいイメージがあります。

**工業も徐々に活発化して  
人口増に寄与**

司会 国見町は交通の拠点になり、工場進出の条件が整ってききました。そこで、工業クラブ副会長の荒木さんから、

荒木 工業クラブは現在、地場産業も含めて二十五社が加入して、昨年発足しました。

目的というのは、町に対して私たちが何をやっていいたらいいのか、工業として町は何を求



荒木輝征さん

「健康づくり」を目的として、福祉と健康の町づくりを町長さんは目指していますが、奥山さんから、  
 奥山 母子保健推進協議会は、明るい健康づくりを目指して、食生活改善を図る活動などを行っています。また、各種検診事業、健康教室、健康相談も積極的にを行っています。  
 だれもが健康を第一に重要視します。私は、私たちの健康は自分で守ることをモットーとしています。毎日の食生活の充実こそが、薬や栄養剤にまさる健康づくりだと思います。一日三

「健康づくりは、町政の基本」を  
 実現  
 司会 住みよいふるさとづくりとして、福祉と健康の町づくりを町長さんは目指していますが、奥山さんから、  
 奥山 母子保健推進協議会は、明るい健康づくりを目指して、食生活改善を図る活動などを行っています。また、各種検診事業、健康教室、健康相談も積極的にを行っています。  
 だれもが健康を第一に重要視します。私は、私たちの健康は自分で守ることをモットーとしています。毎日の食生活の充実こそが、薬や栄養剤にまさる健康づくりだと思います。一日三

町長 「健康は人間に与えられた最高のプレゼント」と元NHKアナウンサーの鈴木健二さんが話されていたましたが、私も同じ考えです。  
 当町は、公立藤田総合病院と、町の開業医の方々に保健行政にご協力いただいております。自慢できる医療施設、体制があります。そこで町では早期発見、早期治療に力を入れています。



奥山美津子さん

町民一丸となつて  
 住んでよかつた町を  
 井砂 私たちは二町歩、五町歩を耕作できる大型農業、中核農家の育成を目指していますが、後継者問題については、いろんな会合で話し合いをするんです。ここで町長さんに提言したいんですが、農、商、工業間の交流の場、組織を私たちの手で練り直して作り、協力すれば、将来的に後継者問題は解決できるのではないのでしょうか。  
 司会、農工商の後継者問題の解決のために、親ばか団体を、という要望が出ましたが、町長 触れ合いの場をつくることは大切だと思います。最近では都市化が進み、物質的な豊かさが増すとともに、心の豊かさ、人と人との触れ合いが少なくなってきたのが現実ではないでしょうか。交流が広がるよう、逆に狭くなっているんです。その意味では、触れ合いの場を設ける必要性はあると思います。

自分の健康は自分で守るという意識を持ち、積極的に受診して欲しいんです。そのため新しい検診を取り入れていきますし、人間ドックについても安い負担できるように関係機関と調整しています。  
 町民一丸となつて  
 住んでよかつた町を  
 井砂 私たちは二町歩、五町歩を耕作できる大型農業、中核農家の育成を目指していますが、後継者問題については、いろんな会合で話し合いをするんです。ここで町長さんに提言したいんですが、農、商、工業間の交流の場、組織を私たちの手で練り直して作り、協力すれば、将来的に後継者問題は解決できるのではないのでしょうか。  
 司会、農工商の後継者問題の解決のために、親ばか団体を、という要望が出ましたが、町長 触れ合いの場をつくることは大切だと思います。最近では都市化が進み、物質的な豊かさが増すとともに、心の豊かさ、人と人との触れ合いが少なくなってきたのが現実ではないでしょうか。交流が広がるよう、逆に狭くなっているんです。その意味では、触れ合いの場を設ける必要性はあると思います。

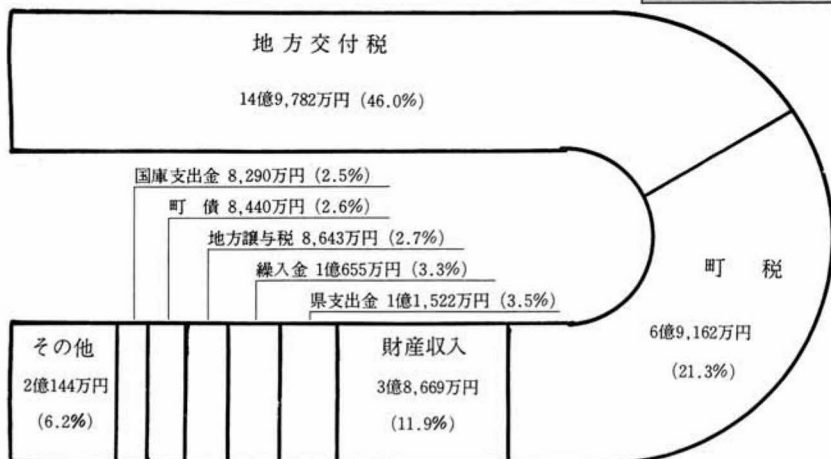
司会 最後に二十一世紀の国見町像、ビジョンを。  
 町長 二十一世紀の町づくりのポイントは、人づくりであると思います。そのためには、教育施設の整備、充実を進めていかなければなりません。また、文化、スポーツ施設を整えていく必要があります。  
 現在、ふるさと創生事業として、親月台公園にある農業用溜池の水利高度利用事業と併せて公園周辺整備を、文化会館を核にしたコミュニティプラザ、水辺を生かした「水と緑の親水公園」文化ゾーン整備を検討しています。  
 もう一つは、国見町のシンボルである「厚樫山の保存と利用」の調査と文化の充実を図る予定です。  
 当町は、地理的条件に恵まれ、交通の便も良い。また、豊かな気候風土に恵まれた町民性をフルに生かした「豊かに住みよき活力ある町づくり」を目指していきたいと思っています。  
 国見町に生まれてよかつた、住んでみたいといわれる町づくりを、全町民が一体となって推し進めていきたいと思っております。本日ではお忙しいなか出席いただき、また、貴重なご意見を誠にありがとうございます。

自分の健康は自分で守るという意識を持ち、積極的に受診して欲しいんです。そのため新しい検診を取り入れていきますし、人間ドックについても安い負担できるように関係機関と調整しています。  
 町民一丸となつて  
 住んでよかつた町を  
 井砂 私たちは二町歩、五町歩を耕作できる大型農業、中核農家の育成を目指していますが、後継者問題については、いろんな会合で話し合いをするんです。ここで町長さんに提言したいんですが、農、商、工業間の交流の場、組織を私たちの手で練り直して作り、協力すれば、将来的に後継者問題は解決できるのではないのでしょうか。  
 司会、農工商の後継者問題の解決のために、親ばか団体を、という要望が出ましたが、町長 触れ合いの場をつくることは大切だと思います。最近では都市化が進み、物質的な豊かさが増すとともに、心の豊かさ、人と人との触れ合いが少なくなってきたのが現実ではないでしょうか。交流が広がるよう、逆に狭くなっているんです。その意味では、触れ合いの場を設ける必要性はあると思います。

# 年度決算 (一般会計)

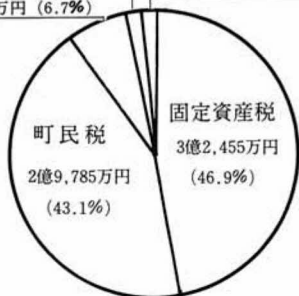
歳 入

三十二億五千三百七万円



## 町税の内訳

軽自動車税 1,193万円 (1.7%)  
 旧法による税 911万円 (1.3%)  
 特別土地保有税 179万円 (0.3%)  
 町たばこ税 4,639万円 (6.7%)



## 平成元年度 決算報告

9月定例議会で、平成元年度一般会計と特別会計の決算が認定されました。決算とは一定期間内における収入および支出の総実績を明らかにすることで、町民の皆さんが納めた税金はいくらか、その税金はどのように使われたのか、そのあらましを見てみましょう。

平成元年度の一般会計の決算額は、歳入が32億 5,307万円、歳出が31億 6,574万 2千円で、歳入歳出とも前年度と比較して5億円を越す伸びとなりました。実質収支額 8,732万 8千円から地方自治法第233条の2の規定による基金繰入額 4,500万円を差引いた額 (4,232万 8千円) が平成 2 年度に繰越されました。

平成元年度の当初予算額32億 1,464万 7千円に対し、決算額が32億 5,307万円になったのですから、約 1.2%の伸びということになります。

町 民 税			固 定 資 産 税			地 方 交 付 税			歳 入
	24,763円			26,982円			124,528円		
	149円			992円			3,857円		

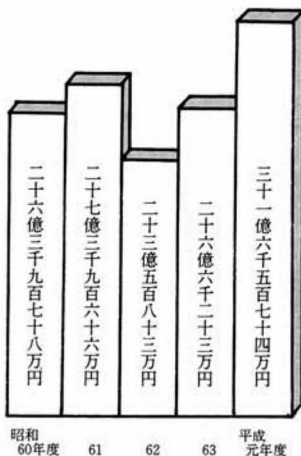




水道事業決算額

収益的 収支	収入	営業収益	1億4,602万円
		営業外収益	834万円
		計	1億5,436万円
	支出	営業費用	1億795万円
		営業外費用	1,255万円
		計	1億2,050万円
資本的 収支	収入	計	0円
	支出	建設改良費	4,936万円
		企業債償還金	349万円
		計	5,285万円

一般会計決算額(歳出)の推移



※資本的収入額が資本的支出額に不足する額 5,285万円は、過年度分損益勘定留保資金 2,827万円、現年度損益勘定留保資金 410万円、建設改良積立金 1,556万円、減債積立金 349万円及び当年度消費税資本的収支調整額 143万円で補てんした。

健康を守るため  
人間ドックを  
受けてみませんか

町では、働き盛りで忙しい青年・壮年・実年の皆さんを対象に、入院(泊二日)人間ドック、日帰り(一日)人間ドックを次のとおり実施しますので、ぜひ受検されませうとお勧めします。

◇対象者  
国見町国民健康保険の被保険者で69歳までの方。

◇検査期日  
(一)入院人間ドック  
平成3年2月～平成3年3月15日までの毎週火・木曜日

(二)日帰り人間ドック  
平成3年1月～3月までの毎週水・木曜日

※どちらの人間ドックも、受検者と病院の都合を調整して検査日を決定します。

◇検査場所  
公立藤田総合病院

◇検査項目  
(一)入院人間ドック

身体計測、呼吸器系検査、循環器系検査、腎機能系検査、肝機能系検査、糖尿系検査、血液検査

(二)日帰り人間ドック

入院人間ドックから、腎機能系検査、胆のう系検査を除いた検査項目  
◇検査結果と事後指導  
検査結果に基づき、健康指導を必要とする時は、医師の指示、あるいは保健婦により事後指導を行います。

◇料金

(一)入院人間ドック

個人負担：五千六百円

(二)日帰り人間ドック

個人負担：二千五百円

◇申し込み方法・期限

個人負担金を添えて、平成2年11月30日(金)まで役場保健課に申し込み下さい。

◇問い合わせ

役場保健課国保係

☎052111内線143

各課紹介 6

農業委員会

農業委員会は、今年四月に旧産業課より独立しました。職員は二人で、通常の業務を処理しています。

委員の定数は二十二人です。

今年七月、任期満了による改選があり、新しく見識と意欲に燃える二十二人が選ばれ、今後三年間活躍されることになりました。

農業委員会は、「土地と人」対策の推進役を目標として活動しています。

主な業務と役割は、

①農地法などに基づく業務

②地域農業振興業務

③答申・建議・意見の公表

今年度の重点施策は次の二点で積極的に取り組んでいます

①農業後継者対策

②農地流動化の推進

農業委員会は、相談業務などが非常に多い関係から、独立した事務室を設け、効果を上げています。気軽にご利用ください。

職員紹介

農業委員会事務局長  
(☎内線270)  
井砂研二

農地係  
羽根洋一





# ふるさとの文化財 ⑧

## 国見の鉱山跡

菊池利雄

国見町は近世の中期、石見・生野銀山とともに、日本三大銀山として盛況を呈した半田銀山に隣接し、地質の構造も相似していることもあって、鉱山跡が山地に点在しており、その簡単な紹介を行ってみよう。

半田銀山の北西に位置する矢筈山(泉田山)は、文政年間(一八二八)に銀山師与助によって開発され、良銀十貫ほどを採掘したといわれる。天保十三年(一八四二)半田銀山は範城を北に広げて、泉田村の二階平を坑口として掘り進み、約二二三〇尺(六〇)で北半田村からの中舗と連結するとともに、羅城門と呼ばれる良質な鉱床を掘り当てるなどとして、大盛を出し

た。(半田銀山史)  
二階平より北に山越えした、瀧川の上流には柳沢銀山がある、大正五年(一九一六)松尾敏章によって開坑稼行された新しい鉱山で、この年には金八・五貫、銀三〇七貫、翌六年には金七・四貫、銀一八九貫を製錬採集したとあり、同七年角弥太郎にこの鉱山を売却している。(福島の地下資源) また、内容には果境山嶺に流れを發する金有ヶ沢川がある。往時はその名称の如く砂金の産出があつて、このように呼ばれたのであろうか。この川の上流にはかつて、金銀の鉱脈を探査した試掘坑がみられるが、操業にはいたらなかった。

桑折町の鈴木三元氏宅には、明治十六年に鳥取村の瀬戸長治郎の蔵書「半田銀山附役人同書」の写本が所蔵されており、その中に石母田村の天狗沢門(天狗山)と伊達崎村の源治郎によって稼行されていたことが知られ、元年(一七三六)に開坑、宝曆十一年(一七六一)の留山(閉山)とある。

天狗坂金山から山崎峠を越え、白石山の小原側に赤沢金山(赤山)がある。明治三七年(一九〇四)に現在兵庫県伊丹市に住んでおられる北島澄男氏の祖

父によって創業されたものであり、山崎の農民某がこの山で柴刈をしていた、つじじ株の根元についていた自然金が発見の端緒となったといわれ、産金量も多く日露戦争の戦費調達に、大きく貢献したとの伝えがある。

同じく小坂峠を越えた小原の上戸沢にも、馬頭山銀山・百貫銀山や、元禄二年(一六八九)仙台藩によって、大規模に開発された黒森銀山などがある。

また、国見には山師と呼ばれる、鉱山の探鉱や事業の経営にあたる人々の活躍が目だっていた。半田銀山の開発に功績を残した、北半田村の野村勘右衛門、森山村の佐久間六郎右衛門などがおり、明治二六年(一八九三)には山崎荒沢の吉田利右衛門は、郡内柱田(原伊)の院内鉱山を、同二年(一八九五)泉田の安孫子平三郎と六太郎の両名は、同郡箱崎(連伊)愛宕山の東に連なる大平山・聖天森に、鉱区設定を依頼し経営にあつたことが知られる。(国見町史)

※本稿の取材や執筆にあつては、元宮城工業高等専門学校教授阿部照衛氏(伊達町在住)や地元の方々の御教示によるものが多く、記して厚く御礼を申し上げます。

## 在宅老人等 訪問医療制度

### 10月1日よりスタート

今、わが国では急速に老人の数が増えており、将来は世界でもっとも進んだ高齢化社会に入っていくと考えられています。国の調査によれば、日本では約47万人の「わたたり老人」がいるといわれており、そのうちの約60%が「在宅わたたり老人」といわれています。

わが町でも、年々高齢化が進み、65歳以上の人口が全体の16.5%まで占めるようになりました。(昭和40年8.3%)

これに伴い、在宅わたたりの方々も年々増加の傾向をたっています。こうした社会的状況に対応した事業の一環として、「わたたり等」の生活を余儀なくされている方々に対し、町では「在宅老人等訪問医療事業」を10月1日からスタートさせることになりました。

この事業は、在宅わたたり老

人等に対し、訪問医療を行うことにより、わたたり老人等の健康管理と療養の指導を行い、医療・福祉の向上を図ることを目的としたもので、次の方々が対象となります。

(一)国見町に在住し、医療を必要とする65歳以上のわたたり老人及び老人保健法20条の40歳以上65歳未満のわたたりの方(わたたりの6か月以上、常時わたたりの状態が続き、介添えを必要とする人です)

(二)10歳以上の方。

事業の内容は次のとおりです。

(一)町内の医療機関に委託し、町の指定する医師により、わたたり老人等の家庭を往診し、健康診断を行うもので、往診は原則として月一回行う。

(二)満10歳以上の方については、必要に応じ、週一回程度往診する。

(三)町は医師の指示に基づき、わたたり老人及びその家族に対して、介護上の指導助言を行うというものです。

なお、費用については、この事業に係る個人負担分はありません。

■手続き、申請の問い合わせ  
役場保健課  
☎52111・内線141・142



### 違反建築をなくしましょう！

10月11日から17日までの一週間、建設省、福島県では町や関係団体の協力を得て、違反建築防止週間を実施します。

この週間の目的は、良好な市街地の環境が形成されるよう、また個々の建築物の安全性が確保されるよう理解を深めていただくことです。

みなんで注意して違反建築をなくしましょう。

### 老人精神保健相談会を開催

お年寄りが日常どんな気持ちで過ごしているのかを知り、その老人の気持ちになって、いっしょに考えてあげることが、お年寄りを世話するうえで大切なことです。

保原保健所では、次の日程で「老人精神保健相談会」を開催します。是非お出掛け下さい。

▽日時

11月8日(木)

午後1時30分～午後4時

▽会場

国見町福祉センター

▽内容

- ・ 専門医師による個別相談
- ・ 保健婦による介護指導
- ・ 介護用品の展示
- ・ 老人性痴呆症患者を介護する家族の話し合い

▽募集

### 青年海外協力隊員

青年海外協力隊事務局では、平成2年度秋の募集として、次の要領で隊員を募集します。

▽資格

20歳から39歳までの心身ともに健康な青年男女

▽派遣期間

2年間

▽派遣職種

農林水産、加工、保守操作、土木建築、保健衛生、教育文化、スポーツなど約150種

▽募集期間

平成2年10月15日～11月30日

▽募集説明会

10月26日(金)

午後6時～8時半

福島市市民会館

▽問い合わせ

福島県生活福祉部県民生活課

☎0111-11内線2072

### ご存じですか

### 建設業退職金共済制度

建設業を営む方々、建設現場で働く皆さん、国の「建設業退職金共済制度」をご存じですか。

この制度の特色は、一般の退職金のように労働者が事業所をやめたとき支払われる退職金でなく、建設業という一つの業種の中で働く限り、事業所に雇用された期間全部を通算して退職金を支払うという、いわば建設業界ぐるみの退職金制度です。

現在、全国で13万人の事業主、17万人の労働者がこの制度に加入し、退職金の積立が行われ、すでに53万人の労働者が退職金を受け取り、その額は38億円を超えています。

退職金は、国の制度ですから、確実、安全であり、極めて有利な利回りで計算されています。

▽問い合わせ  
福島市五月町4の25  
福島県建設センター内 建設共福島県支部  
☎21024456

### 自衛官募集

平成2年度第三次自衛官採用試験を、次のとおり行っています。

す。

▽募集期間

平成2年10月1日～12月31日

▽試験日

毎日実施(土曜、日曜、祝祭日を除く)

▽試験会場

筆記試験

福島市須川町5の5

自衛隊福島地方連絡部福島募集案内所

☎315529

身体検査

福島市荒井字原宿1

陸上自衛隊福島駐屯地

### 労働保険の加入はおすすめですか？

労働保険(労災保険・雇用保険)は、労働者が労働災害や失業などの保険事故のとき必要な保険給付を行い、生活の安定・

### 今月の納税

十月は、町県民税・国民健康保険税(第三期)の納税の月です。

お忘れなく、納期内(十月三十一日)までに納入しましょう。

■福島市旭町9の2  
☎344121

■福島労働基準監督署  
福島市霞町1の46  
☎341111

いま大切な民間社会福祉

### 赤い羽根募金

愛ちゃんと希望くん



©中央共同募金会

共同募金  
10月1日～12月31日

## 定期点検整備は ドライバーの マナーです

ドライバーの皆さん、愛車は元気でですか。交通ルールを守った安全な運転を心がけていますか。

車を運転するドライバーにとって、年二回の定期点検で車の安全性を確認し、公害を防止するのは大切なことです。車は家族と同じです。愛情がなければ、時には故障することだってあります。その、ちょっとしたトラブルが、思わぬ大きな事故を招いてしまうこともあります。車はドライバーの愛情で走ります。

快適で安全なドライブを楽しむためにも、年二回のスキニングで愛車をやさしくいたわり

## 戸籍の窓口

(9月受付分)

出生おめでとうございます

敬弘	太樹	渚純	寛拓	詩真	由里
子(けい)	の(けい)	名(な)	保(たけ)	護(たけ)	者(けい)
夫(ひ)	夫(な)	一(な)	晃(な)	昇(な)	孝(な)
行(な)	彦(な)	光(な)	生(な)	一(な)	博(な)
富(な)	富(な)	富(な)	富(な)	富(な)	富(な)
憲(な)	孝(な)	由(な)	弘(な)	之(な)	之(な)
孫(な)	孫(な)	孫(な)	孫(な)	孫(な)	孫(な)
子(な)	子(な)	子(な)	子(な)	子(な)	子(な)
孝(な)	孝(な)	孝(な)	孝(な)	孝(な)	孝(な)
由(な)	由(な)	由(な)	由(な)	由(な)	由(な)
弘(な)	弘(な)	弘(な)	弘(な)	弘(な)	弘(な)
之(な)	之(な)	之(な)	之(な)	之(な)	之(な)

結婚おめでとうございます

山田	勇一	美男
松浦	里光	男玉
星野	光男	男玉
洪	光男	男玉

おくやみ申し上げます

氏名	年齢
勝喜	83
正一	76
村メ	79
藤は	80
藤富	51

ましよう。バス、大型トラックなどの定期点検は月一回です。「定期点検整備促進運動」

平成2年9月1日

平成3年3月31日

■問い合わせ

福島市吉倉字吉田54

東北運輸局福島陸運支局

☎460345

## 農地違反転用を なくしましょう

今月は「農地違反転用防止強化月間」です。これは、農地を無断で転用したり、許可内容に違反する転用の未然防止と早期発見につとめ、農地法の適正履行を確保することを目的としています。

農地を農地以外の用途、住宅地、駐車場をはじめ、資材置場

■問い合わせ

国見町農業委員会事務局  
☎852111内線270

町内会

内一

東北

柳七

東本

上内

町

第

宮

町

第

宮

町

北

町

北

町

北

町

北

町

北

町

北

町

北

町

北

町

北

町

北

## 金融機関などでの 「本人確認」に ご協力を

平成二年十月一日から、金融機関や証券会社などと新しく取引を始めるとき、または大口現金取引をされるときには、運転免許証や住民票の写しなどをもとに、ご本人であることを確認させていただきますことになりました。

これは、麻薬犯罪組織が、密輸や密売などの不正な取引から得た資金を、仮名の銀行口座に入金したりして、その出所や、真の所有者を隠そうとする行為(マネー・ロンダリング)資金洗浄といわれています。防止するために行われるものです。

麻薬犯罪組織を壊滅させ、薬物の不正取引を防止するために皆様のご協力をお願いします。

## 人口と世帯

10月1日現在(前月比)9月中のうごき

男	5,701人(±0)	転入	8人
女	6,186人(+1)	転出	14人
計	11,887人(+1)	出生	12人
世帯数	2,945戸(-5)	死亡	5人

## 心配ごと相談日

場所：役場二階相談室(東側入口からお入り下さい)

時間：9時～12時

こまったことや、相談ごとがありましたら、お気軽にご相談下さい。秘密は絶対に守ります。

【相談員】

10月25日(木)	曳地 善作	・	渋谷 愛子
11月5日(月)	佐久間 巖	・	後藤 アヤ
11月15日(木)	樋口 弘	・	村上 ミチ子



10月 神無月(かんづき)

18日(木) 統計の日

20日(土) えびす講

24日(水) 霜降

国連の日

27日(土) 読書週間

11月 霜月(しもつき)

1日(木) 教育文化週間

3日(土) 文化の日

8日(木) 立冬

9日(金) 全国火災予防運動

12日(月) 即位の礼



国見町公民館  
☎85-2676  
(有) 4156

### 国見クラブチームが初優勝 第九回 町長杯争奪 ナイターソフトボール大会

国見町、町体協主催の第九回町長杯争奪ナイターソフトボール大会が、県北中グラウンドで九月三日から九月二十二日まで行われました。

今回は天候に恵まれて、短期間で、地区、職場で編成した二十二チームが参加し、熱戦が繰り広げられました。試合の結果は次のとおりでした。



▲優勝した国見クラブチーム

優勝 国見クラブチーム  
準優勝 森西スポーツ振興会  
第三位 宮町クラブチーム  
第三位 徳江北部チーム

### 阿津賀志学級 研修旅行

藤田 勝衛

九月六日、七日に亘り待りに参加した。阿津賀志学級研修旅行に。旅行先は、上の山温泉泊りの途中の七ヶ宿ダム、遠刈田温泉のコケシ工芸、蔵王エコーライン、蔵王山頂、蟹仙堂博物館、米沢織工場、上杉家御廟所等の見学であった。



▲蔵王御釜をバックに記念撮影

このコースは多くの人が何回か来られた処で、珍しいコースではない。それで私は当初参加者がどれだけあるか心配していた。ところが八十名からの希望者があり非常に嬉しかった。

どんな小さな旅といっても、同じ処に何回行っても、必ずそこに新しいものを発見するから旅は楽しい。私は旅は何時でも新鮮だと思っている。今回の旅も色々な点で新しいものを発見してきた。

七ヶ宿ダムに行ったところ、私はこのダムに三回程来てるが今迄は工事中であったが今回は工事も殆んど完了し水が七分どおり貯水されて居り、改めてその広大さに驚いた。このダム造成には、多くの住民が血を流す思いで、この地を去ったか、そ



▲熱心に説明を聞く参加者

してこのダムにより恩恵を受ける人々が何れだけ、この人達に感謝の意を注ぎ得たかどうかと感慨にふけた。

遠刈田の「コケシ工房」では二百年前の祖先からの仕事に打ち込んでいると言う工人の話に感嘆した。そして、近代化された現代の社会に誇りを持つて、コツコツと地味な仕事を続ける工人に敬意を表して来た。

夏晩エコーラインの途中の景観は何時みても素敵であったが、蔵王山頂に着いた時の感激は一人であった。山頂から見る朝日連峰は僅かに中腹に薄雲も帯び、私には初めての絶景であった。それに五色沼（お釜）は乳白色の混ったコバルト色をして居り、吸い込まれそうな感じで何時迄も、そこに立って観ていることを許さない感じであった。

上の山温泉街は近代化され、もとの姿はなくなった。それでも旅感を温めるに充分だった。翌日上杉家御廟所に行ったがいつもながらの幽遠さに変りなかった。藩祖謙信公の御宮を中心にして両側に十二代までの廟が老松に囲まれ、上杉家の紆余曲折の歴史を語っていた。

蟹仙洞博物館では、よくも個人としてこれだけの価値ある美術品を収集したものだと感じて、機会があれば又この数多い美術品を観賞したい気持ちで帰った。

### 交通事故防止を誓う

#### 阿津賀志学級

阿津賀志学級では、奉仕作業でこころよい汗を流した後、交通安全教室を行いました。

先ず、講師の桑折警察署藤田駐在所の佐藤巡査部長から、高齢者の交通事故防止上、特に留意しなければならない点について、実例をもとにご指導をいただきました。

次に、「お年寄りの交通安全—お元気ですか—というビデオを見ましたが大へん参考になりました。交通安全についての誓いを新たにしました。



▲交通事故防止を誓う

## 体力測定と ゲームに参加して

五十嵐君代

十月三日体力測定とゲームに参加させて戴きまして楽しかったです。始まる前は自分の体力がどのくらいか分るのかと思うとドキドキしてしまいました。準備体操の仕方から教えて戴き運動をする前は準備体操をしっかりとやる事でケガをしなくて済むとの事です。普段使っていない筋肉をグーンと伸ばしてとても気持ち良かった。その後反復横とび、垂直とび、ジグザグドリブル、握力の測定を行なって各々点数をつけて「ワーワー、キヤーキヤ」と笑い声。何十年ぶりで行なった体力測定、学生時代に戻ったような感じがしてしまいました。結果



▲いい汗流して

は？でしたが自分の体力はどのくらいなのか知る事も大切なのではないのでしょうか。

次にゲームを教えて戴きました。鳥の名前を言ってイスを取りあう大漁ゲームやうちわとピンポン玉を使って二組に分かれて行うゲーム、新聞紙で輪っかを作り二人の首にさげて破かないように走るゲームなど遊近にある物を利用して楽しく遊べる事がわかり、アツというまの二時間でした。又機会がありましたら是非参加させて戴きたいと思います。最後になりましたが御指導してくださいました朽木文雄先生ありがとうございました。

## 青年学級 研修旅行に参加して

曳地かおり

去る9月23・24日の両日私達青年学級生は、1泊2日の研修旅行に総勢10数名にて出かけました。旅行の前日私は不安と期待で柄にもなく眠れませんでした。というのも私は、この学級に今年入ったばかりで旅行には初めての参加だからです。目的地向けていざ出発、目指すは宮城県気仙沼方面。2時間程バスに乗り着いた所は、岩手県遠野市、ここで市立博物館

を見て歩きました。見るものが一杯あって時間が足りない程でした。ここから唐草半島を回って、気仙沼の宿舎に到着。しばらくして夕食となったのですが食べるものも食わずに、いきなりカラオケタイムに突入です。

今回のメインイベントとばかりマイクを熱唱し立ち替わり握りしめ、熱唱しました。途中、台湾人女性が慣れない日本語であいさつ。さすがの私もその背景に思いをはせ、複雑な心境になったりもしましたが、そんな、こんなの日間ではありましたが、勉強する事から卒業した私も、少しは見聞を広める事ができました。それから何となくも楽しかったし、学級生間の一層の親睦が得られたと思うし、有意義な研修旅行でした。

## 職場対抗 ソフトボール大会

初優勝 国見電子(株)

平成二年度、職場対抗ソフトボール大会が、九月三十日(回)町民運動場で八チームが参加して行われました。

大会は、五月に予定されていましたが職場の都合により、延び延びとなり、職場の人達に気をもたせましたが、協賛、福島信用金庫国見支店の副賞が盛り

たくさんと言う事で熱戦が繰り広げられました。

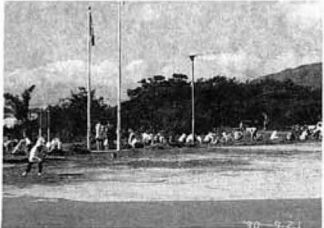
試合の結果は次のとおりです。  
優勝 国見電子(株)  
準優勝 福島国見町農協  
第三位 陸商会(株)、八巻石材(株)

## きれいになりました

阿津賀志学級奉仕作業

阿津賀志学級では去る九月二十一日(祝)、全体学習会(くらしと電気、並びに交通安全教室)に先立ち、公民館前広場と、旧佐藤家住宅周辺の除草を行いました。

百二十九名の学級生の手なれた作業により、一時間ほどですっかりきれいになり、十月十日体育の日の高齢者、婦人の運動会も気持ちよく迎えることができました。本当にありがとうございます。



▲奉仕作業に勤む阿津賀志学級生

## 第20回 国見町文化祭

《総合展示会》11月3日(出)・4日(回)  
時間 午前9時～午後5時  
(4日は午後4時まで)  
会場 町民体育館、公民館  
参加 町文連各種団体  
老人クラブ  
教育研究会他  
※入場無料  
※個人で作品を展示したい方は、10月25日まで公民館に申し込みして下さい。(1人1点以内)

《芸能・音楽発表会》  
第1部--11月11日(回)  
午前9時30分～午後3時30分  
第2部--11月18日(回)  
午前9時30分～午後3時30分  
会場 町公民館講堂  
参加 町文連各種団体  
※入場無料

～みなさんおさそい合わせて  
お出掛け下さい～

## 第2回国見町民ゴルフ大会

日 時：平成2年11月11日(日)  
9:36スタート  
会 場：白鳥カントリークラブ  
会 費：1人2,000円  
プレー費(14,420円)は自己負担  
賞 格：国見町民であること、又は国見町内に勤務している方。  
※参加申し込みなど詳しくは、国見町商工会又は白鳥カントリークラブにお問い合わせ下さい。～奮ってご参加ください～



### 76名が熱心に聴講 朽木副院長を講師に 健康講演会

町と町健康づくり推進協議会が主催する「健康講演会」が、十月三日町福祉センターで開催されました。

公立藤田総合病院副院長の朽木渉先生を迎え、「大腸がん・肺がんの予防」についての講義があり、参加された76名の町民の方々は熱心に耳を傾け、がん予防に対する知識を一層深めようと真剣に学んでいました。



▲健康講演会

### 若い者には まだまだ負けん！

国見町に住む運転免許をもつ高齢者で組織する「国見町シルバー交通安全推進隊」（藤田勝衛隊長、隊員一八八名）主催の第三回原付バイク安全運転競技会は九月十八日、国見町民運動場で開かれました。

競技会に参加したのは、隊員のうち日頃バイクを愛用している二十七人。最高齢者は八十二歳の志村良七さんで、参加者の平均年齢は七十二歳。一本棒走行、スラロームなどのチェックポイントが組み込まれた一周約三百メートルのコースに挑む隊員は、緊張しながらも見事なハンドリングをみせていました。



▲スタート前の緊張する一瞬

技術などを審査した結果、佐藤市郎さん（第一）が昨年に続き優勝に輝きました。

- 上位入賞者は次のとおりです。
- 二位 大波幸治さん（第九）
- 三位 佐久間忠三さん（第十二）

### 川内町内会に 救難ゴムボート備わる

去る九月十一日、川内集会所で水防備品の交付式が行われました。

この水防備品は、コミュニティ助成事業による補助金を受けて購入したものです。コミュニティ助成事業は、財団法人「自治総合センター」が全国自治会くじの収益金を財源として住民の行うコミュニティ活動を援助し、その健全な発展を図るとともに、空くじの普及広報事業に資するために行っているものです。



▲富永町長から目録を受ける  
佐藤光康川内町内会長

川内町内会に交付された備品は、次のとおりです。

- ・救難用ゴムボート 一艇
- ・救命胴衣 十五着
- ・電子メガホン 二台
- ・トランシーバー 四台
- ・救急担架 二台

### 本番に向けて

### 第一次合宿

「国見町駅伝走部」の皆さんは、十一月二十五日に開催される市町村対抗県縦断駅伝競走大会の上位入賞をめざし、九月八、九日の二日間、福島市高湯で第一次合宿を行いました。



▲高地トレーニングに励む参加者

シルバー思いやりゾーン  
「老いの手に  
愛の手そとと 交差点」  
増加するお年寄りの交通事故を防止するため、お年寄りの施設利用が高い福祉センター、親月台公園を中心とした周辺地域に「シルバー思いやりゾーン」が設けられました。

ドライバーの皆さん、横断するお年寄りを見たら、思いやりの気持ちを持って一時停止するなど、安心して歩行や自転車利用ができるように、一層の愛の手をお願いします。



▲シルバー思いやりゾーン…駅前通り

### 編集日記

○十月一日、全国一斉に「国勢調査」が実施されました。調査票の記入など、みなさんのご協力に感謝いたします。ありがとうございました。